



○町道1の2号線の整備状況について

Q現在整備中の町道1の2号線の未買収区間はどのような状況なのか、また、開通のための方策はないのか
A平成5年度より国の事業認可を受け、平成10年度から工事に着手し、平成15年度に一部を残し完了しているが、未買収地があるため地権者に對し、用地交渉を重ねているが、地権者が代替地を要望していることから条件に合うような代替地を提示している。20年度も二度程訪問している。返事が無い状態であるが、今後とも地権者と粘り強く交渉を重ねてまいります。

常任委員会報告

総務委員会

当委員会は12月15日午前10時から出席委員3名、欠席委員1名、説明者とし、執行部から総務部長を初め関係課長の出席を求め、書記には忍田書記を任命し開会しました。

当委員会に付託された議案は議案第61号「境町ふるさとづくり寄附条例の制定」、議案第62号「境町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正」、議案第63号「境町職員の給与に関する条例の一部改正」、議案第64号「境町税条例の一部改正」、議案第69号「茨城西南地方広域市町村圏事務組合規約の一部改正」、議案第70号「平成20年度境町一般会計補正予算（第4号）中、委員会所管分」についての6件であります。

付託された議案を逐条審査とし、関係者から詳細なる説明を受け、慎重に審査をした結果、議案第61号から議案第64号、議案第69号、議案第70号中、委員会所管分については、全会一致をもって可決すべきものと決定しました。

なお、議案第61号「境町ふるさとづくり寄附条例の制定」については「ふるさと」に貢献したい「ふるさと」を応援したいという人、町内居住者はもちろん町外居住者に対してこの制度をご理解いただくための施策を今後検討すべきであるとの意見が出されました。



総務委員会

教育民生委員会

12月15日、付託案件及び所管事務審査のため、執行部出席のもと委員会を開催しました。

議案第65号は、産科医療補償制度が創設され平成21年1月1日から適用になり、その分が出産費用に上乗せとなり、従来の出産育児一時金（35万円）に3万円を上乗せして加算した額38万円が支給されることになりました。

議案第68号は、後期高齢者医療広域連合議員の定数が22人から44人となり、関係市町村の議会の議員で組織することになります。
議案第70号は、平成20年度境町一般会計補正予算（第4号）中、委員会所管分

所管分で質疑の中で、耐震診断業務委託料12556万円（境小、静小の2校であるが、それ以外の建物については、耐震診断を逐次進めていく。議案第71号は、平成20年度境町国民健康保険事業特別会計補正予算（3号）につきましては、既定の予算額に2億1957万9千円を追加し予算の総額を31億1449万5千2百円とするもので、今年からメタボの関心が高くなり、早期発見、早期治療を受ける人が多くなったため医療給付費が増大した。
付託された議案第65号、68号、70号、71号、72号は、全会一致で可決陳情第5号は、全会一致で採択されました。



教育民生委員会

産業建設委員会

去る、12月15日午前10時30分より産業建設委員会が開催されました。当委員会に付託されました議案は6件であります。

一つには、境町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例案についてでありますが、平成21年4月1日より静地区管内の境第3・境第4の集落排水処理施設の供用開始に伴い一般家庭及び事業所に於ける使用料を定めたものであり、一方月の基本料金（均等割）2千100円プラス一人当たり500円の負担となり家族4人暮らしの家庭では、月4千100円の負担となります。

次に、境町道路占用料条例の一部を改正する条例案については、道路法施行令の一部が公布されたため、条例の一部を改正したものです。

次に、一般会計補正予算については、労働費合計2万5千円・農林水産業費合計167万3千円減・商工費合計38万4千円・土木費合計47万8千1千円の補正予算が組まれ、特に公共下水道の公共下水道の繰出金が大半を占めています。

次に、公共下水道事業特別会計補正予算については、電算処理委託料が400万円・町債償還金が70万円の補正予算が組まれました。

次に、農業集落排水事業特別会計補正予算については、施設の維持管理費が主で141万9千9百円の補正予算が組まれました。

最後に町道路線の認定についてであります。道路新設に伴い（長井戸字水久保173の2・同174の2）新たに2路線を認定いたしました。以上6議案について、全会一致をもって可決すべきものと決定いたしました。



産業建設委員会

日本たばこ産業跡地有効利用事業促進調査特別委員会

当調査特別委員会が、付託された松岡町住民269名から提出されました「請願第6号日本たばこ産業跡地有効利用事業の促進を求める請願」の審査を12月16日午前10時より、野

村町長及び古谷副町長の出席を求めさらに12月18日午前10時より再度古谷副町長の出席を求め、2日間に亘り慎重に審査を行いました。審査の結果、不採択すべきものと決定しました。

なお、本会議においても当委員会の決定どおり賛成少数により、不採択となりました。

境町議会圏央道IC（仮称）周辺開発調査特別委員会

12月2日当調査特別委員会を開催し、当町に圏央道境IC（仮称）の開通が平成24年度に予定されていることから、町が平成19年度と20年度の2力年に亘り実施してきた町づくり基本A調査の結果をもとに、早急な開発計画の策定や道路整備財源の充実等を国及び県へ要望していただく5項目を採択し、本会議において議決され、提言書を町に提出しました。引き続き当調査特別委員会では圏央道の波及効果を最大限町づくりに活かせるような施策を協議していきます。

議会を傍聴しましょう

3月の定例会は3月3日（火）から3月13日（金）までの会期で開催予定です。（日程は変更になる場合があります。）

3月3日（火）	開会
5日（木）	一般質問
6日（金）	一般質問
9日（月）	予算特別委員会
10日（火）	予算特別委員会
11日（水）	予算特別委員会
12日（木）	常任委員会
13日（金）	閉会

◎広報編集委員会

委員長	斉藤 哲生
副委員長	中久喜 久雄
委員	関 稔
委員	須藤 信吉
委員	倉持 功